

科目分類	いのち・人間の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
18026	1	後期	必修	2	30
授業科目名 (英文)	英語講読・記述 (English Reading and Writing)				
担当教員名	西山 幹枝 / 奥切 恵 / Hywel Evans				
授業の概要及び到達目標					
<p>この授業では、医療や栄養の各専門学科にとって身近なトピックの英文を読み、基本的英語読解力と記述力の養成を目的とする。大学一般教養レベル (TOEIC 400~500 点程度)、もしくはそれ以上の英文を読み、内容把握できるようにする。読解力と記述力を促進するために、基本単語以外にも各専門分野の英単語を学習し、実践的な英語を習得する。各専門分野に関連したトピックを扱った英文を読み、基本的英語読解力を養成するだけでなく、医療や栄養の専門的知識や語句の理解を深める。また、テキストで学習する文法事項や語彙を使って、作文やスピーキングの練習を行い、実践的な英語力を身につける。</p>					
準備学習等					
<ul style="list-style-type: none"> 各教員から課題が指定された場合、期限を守って提出すること。 毎回の授業について、単語等を中心に辞書で調べて理解し、付属の音声教材も使用して予習しておくこと。 普段から時事問題や医療保健問題に高い意識を持ち、情報収集をしておくこと。 					
成績評価の方法	授業参加率 (30%)、テスト及び課題など(70%)を、総合的に評価する予定。				
テキスト	看護学科のテキスト 「English for Medicine 医療・看護のためのやさしい総合英語」 西原 俊明 / 西原 真弓 / Assunta Martin (著) 金星堂 [ISBN:978-4-7647-3805-8]				
参考図書	医療または栄養の用語も調べることができる辞書は必須。				
備考	<ul style="list-style-type: none"> 受講者は掲示板にて自分の配属クラスを確認してから出席すること (他科目のクラス編成とは異なるので注意する)。 第1回目の授業で、担当者が授業の進め方・評価の方法の詳細・副教材について説明するので、必ず出席すること。 授業内容の詳細や試験については、各担当者の指示に従うこと。 授業は習熟度別に行う。 クラスによって、進度変更の可能性はある。授業時の欠席が5回またはそ 				

	<p>れ以上ある場合、単位は認めない。</p> <p>・卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の授業系統図をご確認ください。</p> <p>(オフィスアワー)</p> <p>授業終了後教室で質問を受け付ける。詳細は第 1 回目の講義にて連絡する。</p> <p>非常勤の担当教員については、授業終了後教室で質問を受け付ける。</p>
授 業 計 画	
<p>看護学科</p> <p>第 1 回 Introduction: 授業についての説明や事前指導</p> <p>第 2 回 Chapter 1: Polio</p> <p>第 3 回 Chapter 2: Personal Prescription</p> <p>第 4 回 Chapter 3: Hay Fever</p> <p>第 5 回 Chapter 4: Anti-Diarrheal/Anti-gas</p> <p>第 6 回 Chapter 5: Sleeping Problems</p> <p>第 7 回 Chapter 6: SARS</p> <p>第 8 回 Review</p> <p>第 9 回 Chapter 7: Diabetes</p> <p>第 10 回 Chapter 8: Arterial Diseases</p> <p>第 11 回 Chapter 9: Health Insurance in the U.S.</p> <p>第 12 回 Chapter 10: Food Allergies and Food Intolerance</p> <p>第 13 回 Chapter 11: Carpal Tunnel Syndrome</p> <p>第 14 回 Chapter 12: Sports Related Injuries and Conditions</p> <p>第 15 回 Review</p>	